

平成28年度文化発表会 生徒の感想文 (3年)

大切にしたいこと

あいさつ・掃除・思いやり

〈一番いい文化発表会〉最初は、全く音程が取れなくて、歌詞が覚えられずにとっても難しかったけど、練習していくうちに、出来るようになってきて、うまく歌えるようになった。今までと気持ちの込め方が違って、気合が入っていました。3年間の中で一番いい文化祭にしようと思ひ、一生懸命取り組むと、一番いい文化祭になったと思いました。(3年S君)

(校長より：S君が、「今までと気持ちの込め方が違って、最後の文化発表会という気持ちがあったのでしょよね。最高でした。」

〈「練習は本番のように、本番は練習のように」〉三年生の文化発表会で初めてのアルトをした。始めは、音程をつかむだけでもすごく難しかったけど、何度も何度も聞いたり、わからない音程のところをみんなに聞いたりした。CDなしでは歌えず、ソプラノにつられそうになったり、つられたりしたけれど、耳をふさいだりしたけど、友達に教えてもらって大きな声で歌うことができるようになった。今年は、思いっきり大きな声で歌うことが目標でした。以前、先生が言っていた「練習は本番のように、本番は練習のように」ということを心がけた。全体練習の時に一番上だからこそ大きな声で歌おうとした。本番では、今までで一番の歌声で歌えた。目標であった思いっきり大きな声というのが達成できたからよかったです。最高の文化発表会になりました。(3年Iさん)

(校長より：Iさんが練習から一生懸命取り組み、本番にも思いっきり歌えたことが良かったです。感動いっぱい歌声でしたよ。)



「僕らの出会いをだれかが別れと呼んだ〜。」本永君のソロには、ぐっと来ましたね。

〈3年間の感謝を込めて〉今年が、中学校生活最後の文化発表会だったので、取り組みの段階からいつも以上に真剣にがんばりました。「I have a dream.」の群読は、練習のときは声が合わなかったり、タイミングがずれたりしていたけど、本番は、ソロパートも含めて、全員の息の合った群読になったと思います。学年合唱は、心を込めて歌うことができました。皆の声がひとつになって良いハーモニーになり、とてもきれいだなと思いました。吹部の演奏は、3年間の感謝を込めて精一杯演奏することができました。「海猿」は、私たちの思い入れのある曲だったので、全校生徒を引き付けるような演奏ができたと思います。3年間の集大成が発揮できたので、悔いなく終わることができました。(3年 Hさん)

(校長より：「発揮」というテーマに込められた思いや、3年間の練習のすべてを表現することができて良かったですね。「感謝の気持ちを込めて」という言葉に感心しました。3年間ご苦労様でした。)

〈責任重大!〉 最初、軽い気持ちで「I have a dream.」の最初になったが、責任重大と先生に言われて、正直びっくりしました。「軽い気持ちでやったのに、しまった。」とっていました。練習して、しっかり覚えたけど、「発音がダメ、声小さい、言うのが速い」というような注意をたくさん受けました。「一番最初だから責任重大」と言われ続けました。でも、本番では、緊張しながらも行ったけど、しっかり言えました。先生にどうだったかを聞くと、「みんな良かった」と言っていたので、ほっとしました。(3年M君)

(校長より：たいへんな責任を感じて練習したんですね。挑戦することに意義があると思います。「やってみよう!」と思ったところ、そしてプ

レッシャーに負けずやり切ったことが、素晴らしかったです。)

<ほぼ完璧！>文化発表会の本番までの練習を14日間してきて、特に歌を中心ががんばってきた。歌は音調や音程を気を付けながら歌っていたが、本番の時、今まで練習した時の気を付けたことを思い出しながら歌うと、1回も間違えることなくできた。自分でも今まで練習した成果が出たんだなと思った。

もう一つの英語のスピーチは、最初はほぼ全く覚えていなくて、これを全部覚えなければいけないのかと思ったが、今では、何回も学校だけでなく、家でも練習した甲斐があったのか、リハーサルや本番では、少し間違いはあったが、ほぼ完璧に発表することができた。今回の文化発表会では、皆と一体となって協力し合うことが大切だと学んだ。(3年Y君)

(校長より：ほぼ完璧にできるまで、たいへんな努力だったと思います。何でも「やろうとすればできる！」ということ証明しましたね)

<みんなで一つになってやり遂げた> 発表が終わってからの達成感がすごかったです。今回の文化発表会では、人と協力する大切さや、頑張っって練習したら必ず結果がでることがわかりました。これから生きていく中で、皆で一つになって何かをやり遂げるといことはなかなかないと思うので、この経験はすごくいいものになったと思います。(3年I君)

(校長より：今回の3年生の発表は、本当に素晴らしかったと思います。毎年、総合的な学習の時間のテーマを決めて、ポスターセッション、スピーチなどを積み重ねていった成果でしょう。学年が目指したものをほとんどの生徒が実感することができて、たいへん良い経験になったと思います。)

<涙が止まりませんでした>文化発表会で今年は、去年よりもきれいな歌声で歌おうと思い、大きな声、きれいな歌声で本番は歌いました。私は、文化発表会で吹奏楽部を引退するのでとく特別な思いがありました。文化発表会までの2週間、一生懸命取り組みました。文化発表会の当日で引退ということはわかっている、前日になっても全然実感がありませんでした。でも、いざ本番になると、これで引退かと思って涙がとまりませんでした。こんなに泣いたのは久しぶりでした。泣いたのであまり吹けなかったけど、ちゃんと最後までやりとげることができてよかったです。今日の演奏、3年の歌声は、今までの中で一番良かったと思います。

(校長より：3年間ご苦労様でした。地域のお祭りや、高齢者施設等で、いつも笑顔で演奏してくれる皆さんに心から感謝しています。高齢者の方が、涙を流して喜んでくださった姿も忘れられません。文化発表会でも、立派な演奏で締めくくりができて本当に良かったですね)

旧生徒会から新生徒会への引き継ぎ式がありました。

旧生徒会の皆さんご苦労様でした。そして、新生徒会の皆さんよろしくお願いします。



年々、生徒会の皆さんの取り組みが、自発的で意欲的になっています。旧生徒会の皆さんは、学校のために、校内の課題解決に一生懸命取り組んでくれました。特に、3年間あいさつ運動を継続し、標語を募集・掲示して、生徒の皆さんの意識を高めてくれました。生徒会長の有吉君は、1年の時は評議員として、2年以降は生徒会長として、ほとんど毎日校門に立ち、お手本となってがんばりました。ご苦労様でした。旧生徒会の「やる気」は、きっと新生徒会の皆さんが引き継いでくれると思います。

新三役紹介 生徒会長 河田 音羽(2-2) 副会長 藤本 祐輝(2-3) 加藤 脩(1-3)
書記 田代 美郁里(2-4) 岩崎 穂乃佳(1-4)